

「大阪市ICT戦略」に沿った図書館の今後のあり方アクションプラン

- ・『「大阪市ICT戦略」に沿った図書館の今後のあり方』に基づき、令和6(2024)年度までに取り組む主な項目を挙げる
- ・技術の進展などを注視して随時見直しを行い、必要に応じて修正を行う

項目	令和3 (2021)年度 実績	令和4 (2022)年度 実績	令和5 (2023)年度	令和6 (2024)年度
1. まちのスマート化				
情報インフラの活用				
大阪市立図書館(全24館)への公衆無線LAN(Wi-Fi)の設置	継続実施	継続実施	⇒	
DX、ICTに関する講座の開催	ビジネス講座(2回) 職員向講座(1回) 電子書籍動画公開(5件)	ビジネス講座(2回) 職員向講座(1回) 電子書籍動画公開(6件)	⇒	
2. 行政のデジタル化				
UI(ユーザーインターフェース)の向上				
スマートフォンユーザーの利用に対応したホームページなどのUI向上	継続検討	継続検討	⇒	実施
教育分野へのICTの活用				
商用データベースや電子書籍、音楽配信サービス等の電子図書館機能の提供	大阪市立学校向け 電子書籍サイト常設	大阪市立学校向け 電子書籍サイト常設	⇒	
電子図書館機能活用講座の開催	149回開催	149回開催	⇒	
図書館システムを活用したイベントの実施 (来館、貸出、クイズ参加毎に、図書館カードにポイントがたまる「としょかんポイントプログラム」実施による読書推進)	参加者数(15歳以下) 3,507人	参加者数(15歳以下) 3,552人	⇒	
ホームページの充実 ・「こどものページ」「子どもにすすめる本」「ティーンズのページ」 「学校支援のページ」「学校図書館活用推進事業」 「おおさか資料室」	継続実施	継続実施	⇒	
SNSを使った情報発信の拡大	Twitter発信回数:1,251件 facebook発信回数:42件	Twitter発信回数:903件 facebook発信回数:53件	⇒	
電子書籍サービスで提供している英文児童書の活用推進	小学生・中学生・高校生向 案内作成	中・高校生向け アクセス制限なし 英文リーダーリスト公開	⇒	
アクセシブルな書籍等の充実・サピエ登録の継続	継続実施	サピエ個人利用登録 受付の開始	継続実施	⇒
行政手続きのオンライン化・行政サービスのリモート化の推進				
各種手続きのオンライン化の拡充	継続検討	広告事業募集に大阪市 行政オンラインシステム 利用開始	継続検討	⇒

項目	令和3 (2021)年度 実績	令和4 (2022)年度 実績	令和5 (2023)年度	令和6 (2024)年度
3. データの活用				
オープンデータの質・量の充実				
利用統計、蔵書統計、「思い出のこし」カード、図書リスト等のオープンデータ化	継続実施	継続実施	⇒	
デジタルアーカイブ画像の充実	新規搭載:10点 デジタルアーカイブの オープンデータ公開:7,304点	新規搭載:606点 デジタルアーカイブの オープンデータ公開:7,894点 デジタルアーカイブ 高精細画像更新:88点	⇒	
大阪市オープンデータポータルサイトへの情報提供	継続実施	継続実施	⇒	
デジタルアーカイブのメタデータ豊富化、データセット公開	継続実施	継続実施	⇒	
デジタルアーカイブの利活用を見据えた、画像提供方式検討	継続検討	継続検討	⇒	
人材育成				
標的型攻撃メール等セキュリティ訓練・研修内容の充実	継続実施	継続実施	⇒	
4. ICTを利用した行政サービスの強靱化				
防災				
図書館ホームページ「災害・防災関連の取組ページ」の充実	継続実施	継続実施	⇒	
大阪で過去に発生した台風・津波・地震・火災等の災害について、デジタルアーカイブ画像等を活用した情報発信	継続実施	継続実施	⇒	
オンラインコンテンツの豊富化				
非来館型サービスであるデジタルアーカイブ・電子書籍・音楽配信サービス等のコンテンツの豊富化	継続実施	継続実施	⇒	
情報セキュリティ対策の強化				
図書館情報ネットワークシステム再構築後のシステムでのセキュリティ強化	継続検討	継続検討	⇒	実施